



平成19年 5月 2日

国土交通省道路局長 殿

妙高市長 入村



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付 国道企第114号の依頼につきまして、次の
通り回答いたします。

妙高市は、地域の誇れる自然や豊富な温泉などの資源を、知恵と工夫によって有効に活用しながら、個性と魅力のある地域の創造として、滞在型の市民農園であるクラインガルテンの整備や、妙高の温泉を癒しの面で活用するため、温泉療養のプログラムを策定するほか、いもり池周辺の再整備などを行ってまいります。このほか、交流人口の拡大を図るため、他の自治体と連携した観光宣伝を行うとともに、首都圏などをターゲットにした誘客の取組みを積極的に進めていく計画であり、これら妙高市の基本計画を進めていく中で、道路整備は必要不可欠であると考えますので、下記の分野において重点政策として取り組みをして頂きたい。

- ・ 地域活性化と基幹道路の整備

高速交通体系の整備は、温泉やウィンタースポーツを中心とする観光地として多くの観光客で賑わう地域である当市において、市民・観光客の利便性の向上に繋がるとともに、地域が持つ潜在能力と魅力を高め、交流人口の拡大など地域経済に大きな効果をもたらします。そのため、冬期間の交通確保は、利便性の向上が図られるとともに、救急医療体制の向上にも繋がるため、上信越自動車道の4車線化・国道18号の4車線化等が必要だと考えます。

～ 具体的な事業 ～

- | | | |
|-----------------|---------------|--------|
| ・ 上信越自動車道 | (須坂・上越間) | 4車線化整備 |
| ・ 国道18号 上新バイパス | (上越市子安～妙高市乙吉) | 4車線化整備 |
| ・ 国道18号 上新バイパス | (乙吉交差点) | 立体化整備 |
| ・ 市道(仮称) 赤倉大洞原線 | (赤倉～関山) | バイパス整備 |
| ・ 市道(仮称) 桶海斑尾線 | (斑尾～樽本) | 拡幅整備 |
| ・ 市道杉野沢苗名滝線 | (杉野沢) | バイパス整備 |

- ・ 地域の安全・安心の確保

ライフスタイルの多様化に対応した冬期間の交通確保、高齢者や子供が安心して出かけられる歩行者空間の確保に努めるとともに、冬期に孤立集落化する恐れのある山間地域について、道路整備・雪崩対策が必要だと考えます。

他にも、妙高市内の市道において大小併せて約280カ所の橋梁がありますが、近年自然災害による主要構造物の被害が多く有る事から、防災・橋梁点検や耐震補強設計などについても、これからは必要であると考えます。

～ 具体的な事業 ～

・ 国道 2 9 2 号	(姫川原～中宿)	歩道整備
・ 国道 2 9 2 号	(猿橋～中宿)	拡幅整備
・ 県道上小沢北条線	(上馬場～大濁)	拡幅整備
・ 県道飯山新井線	(下平丸～猿橋)	拡幅整備
・ 県道飯山斑尾新井線	(大鹿～土路)	拡幅整備
・ 県道飯山斑尾新井線	(大鹿～土路)	雪崩防止
・ 県道上越新井線	(新井山麓線)	都計道整備
・ 県道上越新井線	(石塚加茂線)	都計道整備
・ 県道杉野沢二俣線	(杉野沢～新赤倉)	拡幅整備
・ 市道大谷桶海線	(大谷～桶海)	拡幅整備

